

アンケート結果

町の子育て支援センターを利用するママ約90名に、妊娠中・産後・現在感じていることについてお聞きしました。

妊娠が分かった時の気持ちは？

- 第1位 嬉しかった (82人)
- 第2位 戸惑った (5人)
- 第3位 びっくりした (2人)
- 第4位 不安になった (1人)

妊娠中に困ったこと、不安だったこと

- 第1位 赤ちゃんの成長のこと (30人)
- 第2位 出産への不安 (20人)
- 第3位 自分の体のこと (17人)
- 第4位 出産後の子育て (15人)
- 第5位 妊娠中の生活 (7人)

※複数回答有

産後に困ったこと、つらかったこと

- 第1位 授乳のこと (43人)
- 第2位 家事のこと (23人)
- 第3位 慣れない育児 (23人)
- 第4位 上の子どものこと (18人)
- 第5位 子どもの病気 (17人)

※複数回答有



特集 開成町の子育て 開成町でママになる

☎ 子ども・子育て支援室 ☎84-0328

☎ 保険健康課 ☎84-0327

くみさきまいこ 黒澤真衣子さん、ひろき 弘樹くん (8か月) (みなみ)
相模原市出身の黒澤さん。真衣子さんのお母様が開成町出身だったこと、みなみ地区のきれいな街並みが気に入ったことをきっかけに開成町に引っ越されました。
「弘樹はよく寝て、一人遊びも上手にしてくれるので、育てやすく助かっています。」と真衣子さん。

赤ちゃんとの生活

やっと出会えたかわいい我が子。だけど、今までの生活が一変。2時間おきの授乳におむつ替え。間隔が開いてきたなと思ったら、今度は夜泣きが始まり、一晩中抱っこであやす。夜泣きが終わったと思ったら、イヤイヤ期でどうにもならず、ママまでイライラしてしまう…。
かわいい我が子であることは変わらないけれど、赤ちゃんとの生活がこんなに大変だったなんて！と感じる方も少なくないのではないのでしょうか。

「ママ」の役割

共働き世帯の数は、専業主婦世帯の数を上回り、働き手としての「ママ」の数は年々増えています*1。

しかし、いざ子どもが生まれると、育児休業を取得するのは、ほとんどがママ。女性の育児休業取得率81・8%に対して、男性は3・16%と男女で大きな差があります*2。「イクメン」という言葉も浸透し、男性が積極的に育児にかかわる雰囲気も徐々に広まりつつありますが、子育てにおける「ママ」の役割は依然として大きいのではないのでしょうか。

*1 男女共同参画白書平成29年版より
*2 平成28年雇用均等基本調査結果より

開成町でママになる

今回の特集は開成町の子育てです。中でも、子育て世帯の要である「ママ」の生の声に迫りながら、そんなママたちをサポートする町の様々な子育て支援制度を紹介します。また、これらの制度をライフスタイルに合わせて活用しているママたちの姿も併せて紹介します。
生まれてきた子どもたちが「開成町に生まれて良かった」と感じ、そして子育てしている方々が「開成町で子育てできてよかった」と胸を張ってもらうために町ができること、皆さんができることを一緒に考えてみませんか。

子育て支援センターとは…

乳幼児を育てている方の育児不安の解消や親子交流の場、子育て情報の提供、育児相談などを行っています。

町内には、保育園に併設された「開成町子育て支援センター」と平成28年4月に開所した「開成町駅前子育て支援センター」の2か所あります。

町の子育て支援センターについて

